

政府の構造改革政策に見られるように、地方のことは地方で考えていかなければならない時代になってきました。厳しい政府財政環境の下で、地域が生き抜き、安定的、持続的な発展を目指していくためには、これからは地域の一人ひとりが地域に向き合いながら、知恵を出し実践していくことが求められています。

現在、国における新しい北海道総合開発計画の策定や、北海道における新たな総合計画の策定など北海道地域をめぐる長期的なビジョンや発展のあり方についての議論、検討がスタートしています。このような機会に釧路公立大学地域経済研究センターでは、幅広い地域住民の方々と一緒に釧根地域の長期的な夢と可能性を探るためのフォーラムを開催するものです。

本フォーラムは、北海道の新しい総合計画の策定に向けて道民参加の計画づくりの一環として取り組んでいる北海道未来展望カレッジとして位置づけ開催いたします。

釧路公立大学地域経済研究センター長 小 磯 修 二

と き： **2006年7月15日(土)**
午後2時～午後5時

ところ： 釧路公立大学1階 第1会議室

《基調講演》

- ・「釧根地域の経済構造の特性と発展可能性」

釧路公立大学教授、地域経済研究センター長 小磯 修二

《基調報告》

- ・「地域が直接海外と向き合う時代に！
釧路発国際ビジネスへの挑戦」

地域経済研究センター客員研究員 (株)釧路丸水 代表取締役 近藤 信治

- ・「コスタリカに見る自然と地域の共生的発展」

弁護士 日本弁護士連合会公害対策・環境委員会所属 荒井 剛

- ・「安全・安心な地域づくり
ー国際緊急医療活動の経験からー」

JICA国際緊急援助隊 看護師 竹内 美妃

《意見交換》

●参加申込み・お問い合わせ

釧路公立大学地域経済研究センター

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

電話 0154(37)5325 Fax 0154(37)5376

E-mail r-center@kushiro-pu.ac.jp

地域の持続的な発展を目指して

ー釧根地域の可能性を見つめ、夢を語るー

ー主 催ー

・ 釧路公立大学

・ 地域経済研究センター

・ 北海道

・ 北海道新聞釧路支社